

社会人が働きながら博士号（経営学）を
取得することへのインプリケーション
- 審査される側と審査する側の両方から見た事例報告 -

平成27年3月29日

国際医療福祉大学 羽田明浩

はじめに

自己紹介

職業 国際医療福祉大学大学院准教授

博士論文主査 博論指導 (M課程 5人 D課程2人)

学位 博士(経営学)立教大学

修士(経営学)立教大学

博士論文 一般病院の業績格差要因の研究

- 資源ベースアプローチからみた財務分析による検証 -

博士課程 2008年~2013年 立教大学経営学研究科博士課程

三井住友銀行法人業務推進部

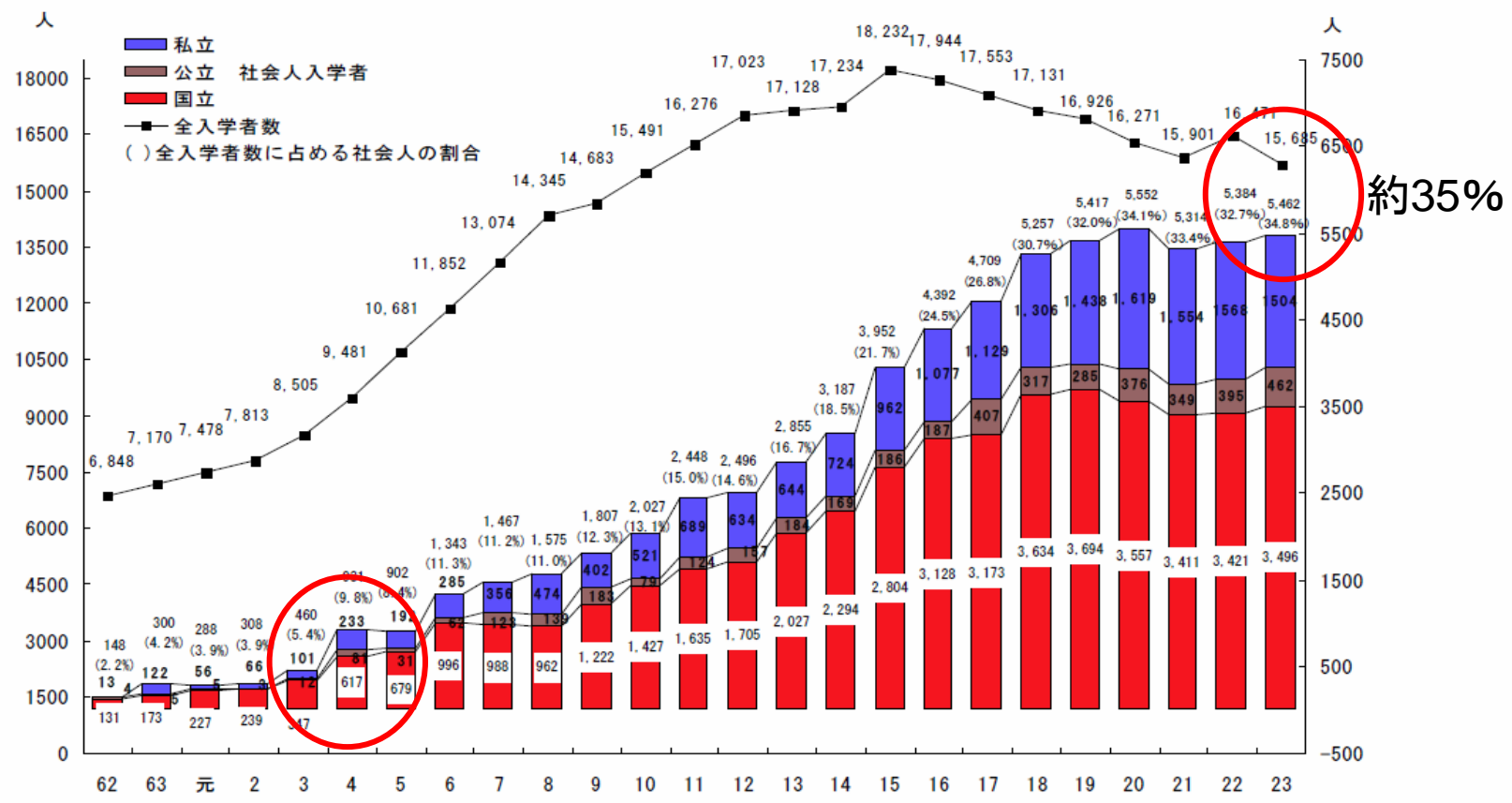
2年前は審査される側 昨年から審査する側

今年から教える側

この経験からのインプリケーションの発表

大学院博士課程への社会人入学状況

博士課程への社会人の受入れ状況



(出典: 文部科学省「学校基本調査」及び大学振興課調べ)

学位授与率推移

【参考】学位授与率の推移（分野別）

（※当該年度の課程博士授与数／当該年度から標準修業年限前の博士課程入学者数（入学者のうち最終的に課程博士を授与される割合の推計値。））

	3年度	18年度	19年度	20年度	21年度	23年度
人文学	4.7%	38.8%	39.9%	42.4%	44.2%	45.0%
社会科学	11.0%	44.4%	46.2%	46.4%	46.4%	51.2%
理学	63.1%	77.5%	74.6%	75.7%	77.4%	77.0%
工学	78.1%	79.9%	78.4%	78.5%	79.2%	78.7%
農学	76.7%	78.8%	74.9%	73.8%	84.0%	79.5%
保健	86.1%	76.0%	82.5%	81.0%	81.0%	78.4%
教育	49.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	52.0%

社会科学系の博士号（課程博士）
取得割合は約半分

ご参考

国際医療福祉大学(勤務先) 約40%
標準年限取得割合 35%

社会科学	27.5% (228/820)	27.5% (182/820)	27.5% (128/820)	13.9% (114/820)	18.8% (154/820)	17.7% (201/654)
理学	61.1% (686/1,123)	24.0% (270/1,123)	6.9% (77/1,123)	4.5% (50/1,123)	2.6% (29/1,123)	

学位授与率推移

表 1-1 博士の標準修業年限内での学位授与率（平成 23 年度、分野別）

	国立	公立	私立	合計
人文学	10.9% (71/652)	7.5% (4/53)	8.3% (62/748)	9.4% (137/1,453)
社会科学	18.5% (130/704)	21.6% (21/97)	12.0% (96/801)	15.4% (247/1,602)
理学	48.5% (583/1,202)	39.8% (35/88)	50.0% (84/168)	48.1% (702/1,458)
工学	49.5% (1,509/3,047)	39.7% (31/78)	37.4% (205/548)	47.5% (1,745/3,673)
農学	45.0% (363/807)	51.3% (269/524)	63.5% (109/171)	47.3% (741/1,550)
その他	33.3% (673/2,009)	38.1% (38/116)	24.1% (83/345)	32.1% (794/2,470)
合計	42.1% (5,344/12,692)	40.1% (410/1,022)	35.3% (1,578/4,471)	40.3% (7,332/18,185)

社会科学系の博士号（課程博士）
3年以内の取得者は約15%

（平成 24 年 3 月末現在 大学院活動状況調査）

学位授与率は、22年度の学位授与対象者（5年一貫制・10年度入学者数、医療獣医学・20年度入学者数）を分母とし、

修士課程と博士課程の違い

文部科学省令 大学院設置基準

(修士課程の修了要件)

第十六条 修士課程の修了の要件は、大学院に二年以上在学し、三十単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、当該修士課程の目的に応じ、当該大学院の行う修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び試験に合格することとする。

(博士課程の修了要件)

第十七条 博士課程の修了の要件は(中略)必要な研究指導を受けた上、当該大学院の行う博士論文の審査及び試験に合格することとする。

博士号を取得するためには、博士論文を執筆して審査と試験(口頭試問)に合格しなければならない!

大学の博士学位規定等

立教大学大学院規則

博士課程後期課程に3年以上在学し、**研究指導を受けたうえ博士論文を提出し、その審査および最終試験に合格した者に博士の学位を授与する。(課程博士)**

国際医療福祉大学学位規定

博士の学位は博士課程を修了した者に甲種の学位を授与する。

学位論文が審査に付されたときは、3人以上の審査員を選任し、学位論文の審査及び試験を委託しなければならない。

立教大学 博士論文審査

博士課程後期課程に3年以上在学し、研究指導を受けたうえ
博士論文を執筆

査読付論文 学会発表

査読付論文が必要
博論審査提出未済
者の多くはこの要件
クリアできない！

学位申請書類(博士論文、研究業績一覧、論文要旨、履歴書)
を
教務事務センターへ提出

審査委員会(主査1名 副査数名)による審査(論文審査・最終審査)

研究科委員会による審議

論文審査

立教大学の場合(社会科学系研究科)

指導教員＝主査 副指導教員＝副査

指導教員は審査員を兼ねる

予備審査において、審査合格水準への
加筆訂正の指示
水準に達しなければ論文提出は不可！

国際医療福祉大学(自然科学系研究科)

指導教員・副指導教員 ≠ 主査・副査

指導教員は審査に加わることが出来ない

提出された論文について
主査・副査が論文指導を行い、
加筆訂正のうえ再審査
水準未達の場合は不合格

博士論文審査基準について

博士論文審査基準

- ・オリジナリティ
- ・研究目的の明確性
- ・研究デザインを含む
研究方法的確性
- ・文献の引用の適切性
- ・倫理面での配慮

- ・口頭試問において
「この論文のオリジナリティはどこにありますか？」は最初に問いかけます。
- ・リサーチクエッションの明確性 研究方法
アンケート調査対象、N値、多変量解析
の解釈の妥当性は、最終報告会でしば
しば議論になります！

博士論文のオリジナリティ

博士論文オリジナリティのコンセプト

- ①初めて書かれる新しい情報の核心部分
- ②過去のオリジナルな研究の続き
- ③指導教員がデザインしたオリジナルな研究の実施
- ④既存の研究の核に提示するオリジナルな検証、技術、観察方法
- ⑤所属研究機関の指示のもと他研究機関が行った調査にオリジナルな考え、調査法、解釈をもたらす
- ⑥他人のアイデアをオリジナルな方法で検証する

Francis 1976

- ①過去になされたことのない実証を行う
- ②これまでなされていない論などの統合を行う
- ③新たな解釈で既知の材料を使う
- ④海外でしかなされていないことを自国で使う
- ⑤ある特定の技術を新しい分野で使う
- ⑥新たな根拠で過去の研究を補足する
- ⑦複数分野にまたがってさまざまな調査方法を用いる
- ⑧専攻分野の研究者がまだ研究していない事象を扱う
- ⑨これまで試みられなかったやり方で新しい知識を追加する

Phillip 1993

博士課程のロードマップ

立教大学経営研究科博士課程後期過程研究ロードマップ

	2008年	2009年	2010年	2011年(予備)
先行研究論文読込	医療経済学 公共経済学 医療経営学	戦略論 組織論	病院経営 課題対象	
課題・内容整理	研究方向性整理	疑問点整理	課題整理 論文内容整理	論文内容修正
論文投稿		実証データ等		
学会発表				
博士論文執筆				提出

3年で修了の計画を立てましたが、結局5年(休学半年)掛かりました！

実際の過程

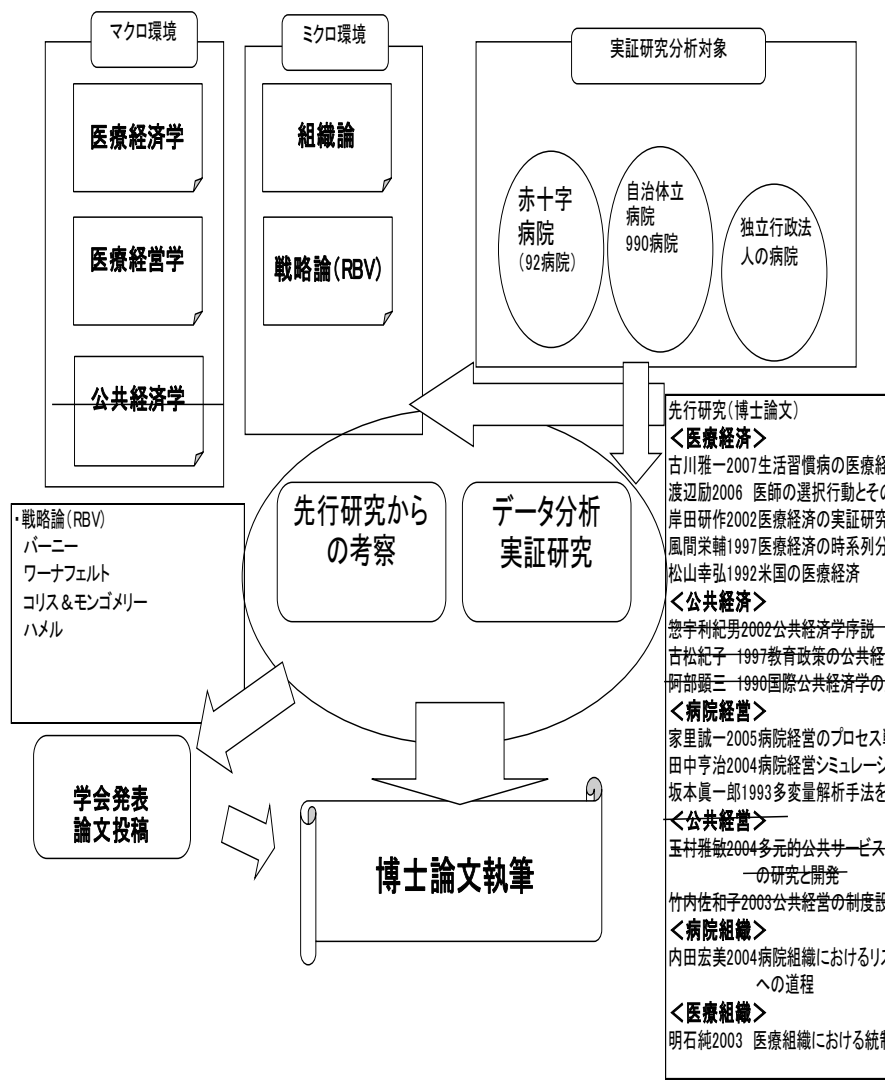
立教大学経営研究科博士課程後期過程研究ロードマップ

	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
対応事項等	予備試験 2008/ 11月	専門 試験 2009/ 11月		予備 審査 1回目 2011/ 12月	予備 審査 2-3回 2012/ 4月・	論文 提出 2012/ 9月 論文 審査 2012/ 11月 学位 授与 2013/ 3月
先行研究	医療経済学 医療経営学	戦略論 組織論				
課題・内容整理			研究方向性整理			
論文投稿	実証データ等分析					
学会発表	紀要	紀要 BC	RB	マネジメント		
博士論文執筆	マネ ジメン ト BC	組織	マネ ジメ BC		経営	
博士論文執筆				執筆		

研究計画図

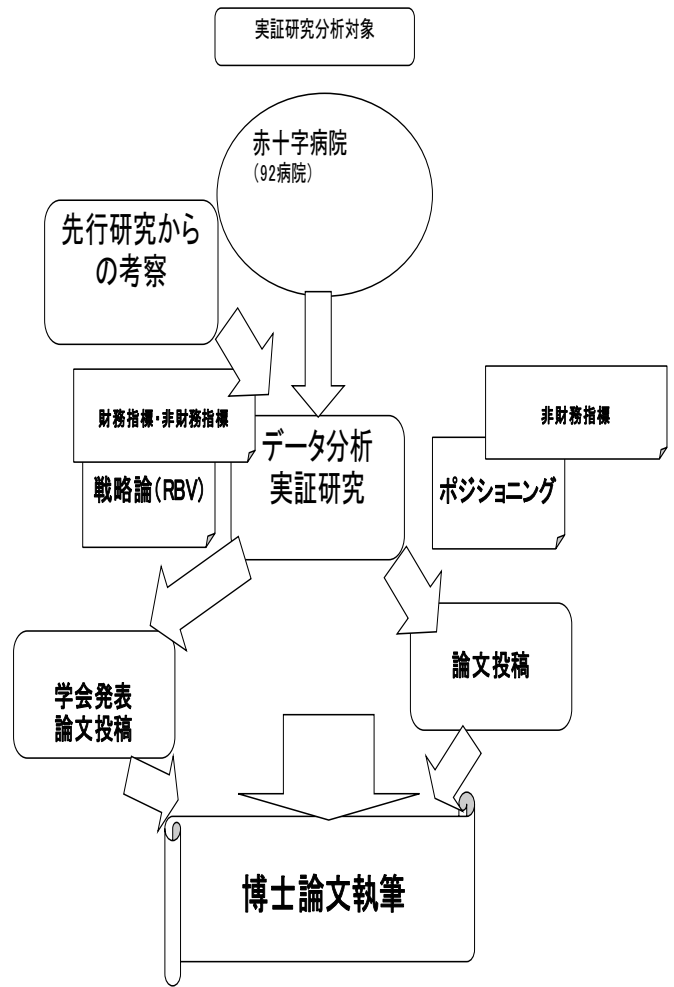
入学前計画

立教大学経営研究科博士課程後期過程研究計画図



変更後計画

立教大学経営研究科博士課程後期過程研究計画図



研究テーマ

<研究概要>

①病院組織の発展段階モデルの考察

- ・先行研究レビュー

「組織デザインの発展段階の検証」

Chandler (1962) 「STRATEGY&STRUCTURE」(組織は戦略に従う)

Galbraith&Nathanson (1979) 「Strategy Implementation (経営戦略と組織デザイン)」

組織デザインの発展段階は、単一組織から販売量・地域を拡大する規模拡大から機能別組織に移行し、更に事業部制に移行する。

「組織のライフサイクル」

「組織のライフサイクル」

Greiner の「Evolution and Revolution in Organizations」

Quinn & Cameron 「Organization Development and Effectiveness」

組織のライフサイクルは、起業家型組織から官僚制組織へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

「病院内組織の特性」

杉政孝 (1981) 「病院組織の特性」

田尾雅夫 (1998) 「組織論の観点から見た病院」

Etzioni (1964) 「MODERN ORGANIZATIONS」(現代組織論)

病院組織内の職種の違い(医師・看護師等)によって組織の特性が異なる。

病院組織の発展段階は、単一組織から販売量・地域を拡大する規模拡大から機能別組織に移行し、更に事業部制に移行する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

はいくつかの段階があり、組織は成長に伴って段階から段階へ移行して組織は発展する。

②病院組織の業績格差要因の検証

- ・先行研究レビュー

Porter & Teisberg (2006) 「Redefining Health Care」(医療経営の本質)

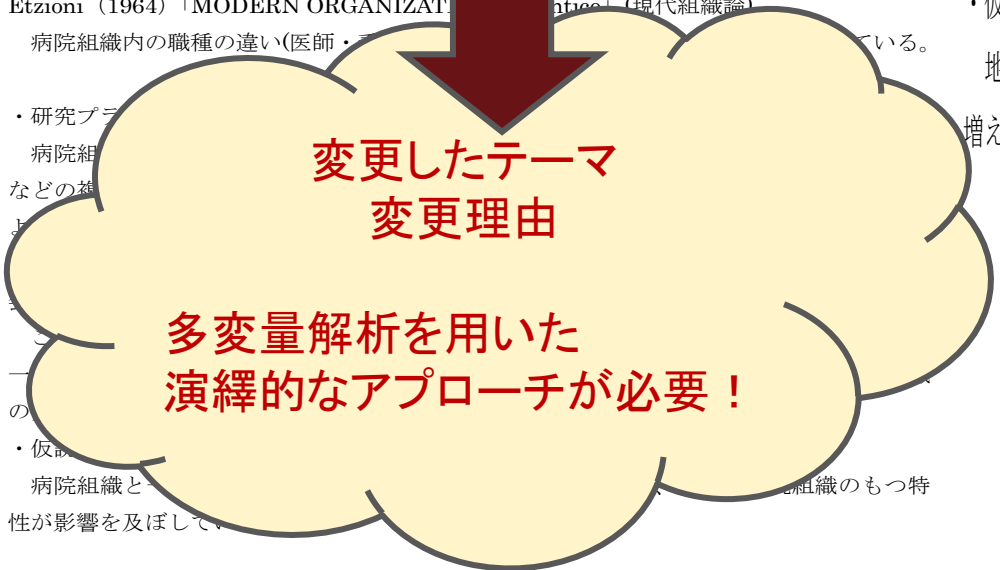
病院は規模拡大によって医療従事者を増やし症例数を増やすことで競争優位を高めることができるとしている。

- ・研究プラン

日本赤十字 93 病院を対象として業績良好病院群と業績不芳病院群の格差要因を考察する併せて病院間の業績格差要因を、リソースベースレビューの観点で、主として模倣困難性を中心として論ずる予定である。

- ・仮説

地域における病院のポジションが高いほど医師・看護師等が多く従事しその結果症例が増え業況拡大につながる。



研究テーマ

＜研究テーマ＞

社会人の場合、現在携わっている業務に関連した研究内容を選定すべき

＜理由＞

自分の業務に関連した内容を研究にすることで得意な研究分野を深堀出来る
研究課題と直結することで、業務時間内に研究、論文執筆も可能になる

都丸 2014 働きながらも博士号はとれる P115

＜研究テーマ＞

一般病院の業績格差要因の研究

メガバンク医療チーム→大手医療法人勤務

研究テーマと業務内容は直結していた

但し、勤務時間内での論文執筆は不可であった！

＜審査サイドから見たケース＞

業務に関わる分野を研究したものは、執筆者の方が深い知識があり、
口頭試問は特段の問題なく回答可能なケースが多い

博士論文章立ての枠組み

イントロダクション

先行研究 関連する研究のレビューとしての背景となる理論

研究方法 手法の描写を含むデータ理論

結果 発見したことを含む焦点となる理論

議論 焦点となる理論を発展させ今後の研究の展望について示唆

結論 要約と貢献

指導教員について

適する教員

確固たる実績を持っている

所属研究科に今後も留まる

最近論文を執筆している

研究室は効率よく運営されている

研究助成を受けている

学会に呼ばれているか

親しい関係を持てるか

適さない教員

研究実績のない教員

学術誌の掲載実績のない教員

研究指導をほとんどしない教員

院生指導で博士号取得実績のない教員

指導教員との関係

研究相談はこまめに行うべき、月に2~3回 最低でも1回は個人面談を行った方が良い

研究指導者と同時に学生生活にもアドバイスをし、

研究

- ・原則として月に2回は研究指導を仰ぐ
- ・学会発表 論文投稿に際してアドバイスをいただく
- ・キャリアチェンジ他でもアドバイスいただく
- ・現在も様々なアドバイスをいただいている

指導教員とのコミュニケーション、研究内容以外の人間関係、博士号取得を目指す理由、指導時間等指導教員の指導に応えるよう努力する

査読付き論文

査読付き学術論文の学会誌掲載が博士論文審査の必須条件
この条件が博論提出の関門となっている！

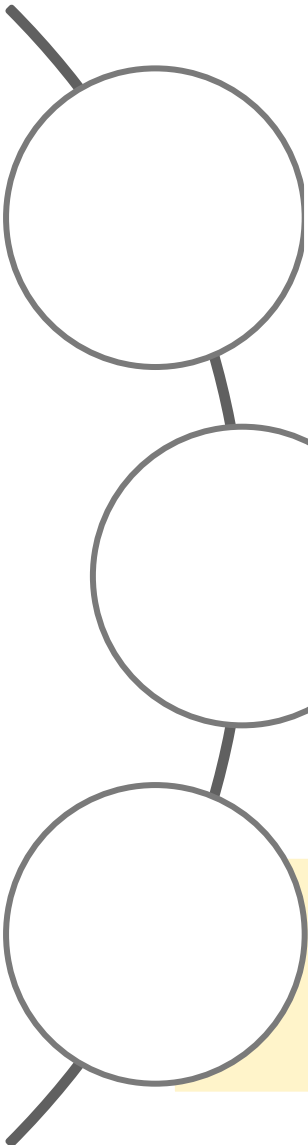
著書名または学術論文題目	または発表年月	発行所・発表雑誌等、または発表学会の名称
学術論文		
「バランスト・スコアカード(BSC)の導入効果 - BSC導入による企業業績改善についての考察-」	2008年 9月	『立教ビジネスデザイン研究』 第5号 pp.119-133.
「病院間の業績格差要因についての考察」	2009年 10月	『立教ビジネスデザイン研究』 第6号 pp.57-69.
「病院組織の発展段階モデルの検証」	2009年 11月	『ビジネスクリエーター研究』 第1号 pp.51-66.
「バランスト・スコアカード(BSC)の導入効果 - BSC導入F病院の職員アンケート調査のケーススタディ-」	2010年 10月	『立教ビジネスレビュー』 第3号 pp.136-146.
「戦略論の見地による病院間業績格差要因の検証」	2011年 7月	『経営教育研究』 Vol.14, No2. pp.29-39.

学会発表

- ・学会発表は、研究領域の研究家から有益なアドバイス等を頂けるので積極的に活用する
- ・発表後懇親会も出来るだけ参加！

学会発表			
「病院間の業績格差 - 赤十字病院93病院の業績格差に関する考察 - 」	2008年	10月	日本経営教育学会関東部会
「バランスト・スコアカード導入企業の財務指標比較と時価総額比較について」	2008年	11月	ビジネスクリエーター研究学会第1回大会
「病院の業績格差要因について - 日本赤十字93病院間の業績格差の考察 - 」	2009年	6月	2009年度組織学会研究発表大会
「病院組織の発展段階モデルの研究 - 聖路加国際病院と国際医療福祉大学の事例研究 - 」	2009年	12月	日本経営教育学会関東部会
「病院組織の発展段階モデルの研究 - 聖路加国際病院の事例研究 - 」	2010年	3月	ビジネスクリエーター研究学会第5回大会
「経営戦略論から見た病院経営の持続的競争優位の源泉の研究」	2012年	9月	日本経営学会第86回大会

博士号を取ったことのメリット



教員としてのキャリアチェンジ
修士課程・博士課程の指導が可能

分析的思考能力、文章執筆能力が
向上した

ホテルで良い部屋を案内された

まとめ

1. 社会人による課程博士取得者数は増加している。しかし博士課程進学者のうち、博士号取得まで至る方は半分以下！
2. 博士号取得は博士論文を書き、論文審査合格が必要
3. 博士論文指導教員の選定は実績等勘案して慎重な対応必
4. 研究テーマは、仕事と係わるものを選定する
5. 博士論文はオリジナリティが要求される
6. 日常業務と研究のため 早朝、休日の時間を有効に利用する
7. 学会発表は積極的に行い、研究分野の専門家から有効なアドバイスをいただく
8. 博士号取得後イメージし、つらい時は乗り越えるように頑張る！

参考文献

都丸 孝之 (2014) 『働きながらも博士号は取れる』研究社.

羽田 明浩(2013)「一般病院の業績格差要因の研究」立教大学博士論文

Phillips, M & Pugh, D, S(2005) *How to get a PhD* fourth edition

Open University Press UK Limited.(角谷 快彦訳(2013)

『博士号のとり方』大樹社.

国際医療福祉大学 平成26年度 履修の手引き

立教大学 2012年度 履修要項

文部科学省 大学院活動状況調査

おわりに

最後まで

ご清聴ありがとうございました。

博士号取得を

考えられている方々

にとって参考となれば幸いです。